

日本労働組合総連合会（全労連）の組織と活動。この組織は、戦前戦中を通じて労働者の権利を擁護し、社会正義の実現を求めた。全労連は、各産業労働組合を統合し、国家と資本家との交渉力を高めることを目指した。戦時体制下においても、労働者の生活改善と戦時生産の促進を両立させる努力を続けた。この活動は、戦後日本の労働運動の発展に大きな影響を与えた。

財団法人労働調査会大阪支所

財団法人労働調査会大阪支所

京都交通労働組合同志会

市電支那組織準備会

市電支那組織準備会は、全労連の指導の下、市電労働者の組織化を進めた。この組織は、労働者の生活改善と戦時生産の促進を両立させることを目指した。戦時体制下においても、労働者の権利を擁護し、社会正義の実現を求めた。この活動は、戦後日本の労働運動の発展に大きな影響を与えた。

京都市電従業員組合

事務所 京都市右京区等持院西町 山本勇方

書記長 小川 廣之助

執行委員 大島 一郎 山本 勇

東 野崎 史郎

顧問 辻井 民之助 菅 忠正